

令和3年度 第3回 北杜市行政改革推進委員会
《会議要旨》

- 1 日 時 令和3年9月29日（水）10:00～12:10
- 2 場 所 北杜市役所 北館3階 大会議室
- 3 出席者 【会長】 小川昭二
【職務代理】 船木 良
【委員】 藤原真史 村田俊也 日野水丈士 矢崎憲恒
栗澤雅子 藤原真理 小宮山幸枝 （敬称略）
【市役所】 市長 上村英司
副市長 小林 明
教育長 輿水清司
政策秘書部長 宮川勇人 企画部長 中田治仁
総務部長 中山晃彦 健幸市民部長 八巻弥生
福祉部長 伴野法子 森林環境部長 大芝 一
産業観光部長 輿水伸二 建設部長 大輪 弘
教育部長 加藤 寿 上下水道局長 浅川和也 外
【事務局】 政策推進課長 浅川 豪
政策推進課 計画推進担当 向井幹裕 篠原 亮 有賀 翼
- 4 会議録署名 日野水委員、矢崎委員
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 傍 聴 なし
- 7 会議内容 1) 開会
2) 挨拶
3) 議題
議題①今後の行財政改革推進委員会の進め方について
議題②北杜市の公共施設の現状と課題を踏まえた行財政改革の方針（案）に
ついて
4) 閉会

8 審議の内容

議題①今後の行財政改革推進委員会の進め方について

事務局から資料1「今後の行財政改革推進委員会の進め方」、資料2「第3回行革推進委員会の論点」に基づき、説明。

委員からの意見については、次のとおり。

- 合併し16年が経過しているので、地域委員会を見直すべきではないか

議題②北杜市の公共施設の現状と課題を踏まえた行財政改革の方針（案）について

事務局から資料3「第2回行政改革推進委員会【書面開催】意見まとめ」、資料4「北杜市の公共施設の現状と課題を踏まえた行財政改革の方針（案）」に基づき説明。

委員からの質疑や意見等については、次のとおり。

検討事項「1. 公共施設保有量の削減」

- 旧町村に一つずつ体育施設等があるのは多すぎるので、削減は必要である。また、体育施設の縮減とともに障害者スポーツに取り組める体育施設を整備しては如何か。
- できるだけ高い削減目標とし、各施設分類の削減見通しを早急に示していただきたい。地域や利用者等に公共施設や財政の状況を知ってもらうために、情報発信していくことが大事である。廃止することで施設まで遠くなり不便を感じても、より効果的に活用できるような施設を残して、利用頻度が少なく、老朽化した施設は廃止すべき。
- より厳しい視点でやっていくのであれば、個別の分類施設ごと削減率にメリハリをつけてもよいのではないか。また、削減の対象施設を検討する際に、今後の大規模改修・更新費用だけでなく、毎年の維持管理費、ランニングコストも含めて検討されたい。
- 現行の30%でも減らすには実際大変であると認識しており、これから進めていくには、住民の理解が大きな課題となる。長期的な課題になるが、集落の集約についても議論を始めるべき。
- 進めていく上で大事なのは市民の感情や理解なので、疎かにしないように進めていただきたい。ゼロベースでの見直しではなく、これまでの取組や反省を活かして見直すといった表現にすべき。

検討事項「1-1 市立保育園」「1-2 市立中学校」

- 市内に15園は多いので、10年間で子ども2倍を目指す市の直近の課題として、集約化、統廃合、民営化を進めるべきである。保育園だけでなく、認定こども園という選択肢も広げていただきたい。
- 小学校から中学校まで、メンバーが9年間変わらないことは弊害もある。中学生は思春期で色んな人から考えをもらって成長する時期なので、複数の小学校が集まって一つの中学校ができるのが理想。人数が少ないと部活が数は少なく、やりたいことができない。自分の力や可能性を活かすためには、統廃合が必要。以前の検討の中でも、ある程度理解を得ていたはずなので、再度市民の理解をいただく中で統廃合の方向性で進めてほしい。また、行政区を見直し、維持する施設を行政区ごとに決定するなど全体的な視点も必要ではないか。
- 子育て世代に選ばれるまちを目指すには、子育て中の人たちがどういうニーズをもっているか、どういう保育園や中学校を望んでいるかを把握することが必要である。
- 市立保育園、市立中学校については、規模を考慮しながら統合を進めていただきたい。保育園という形態にこだわらず認定こども園を増やしていくことも検討いただきたい。
- 中学校の統廃合については、他市の事例を参考に進めていただきたい。
- 保育園の「指定管理や民営化については検討を進める」という表現は計画期間中に検討程度

で留めるという理解でよいか。「検討する」という表現では、5年間検討で終わってしまう可能性があるので、ぜひ何らかの成果は得られるような方針としていただきたい。

検討事項「1-3 市営住宅」「1-4 市立図書館」「1-5 学校給食センター」「1-6 公営温泉」

- 市営住宅については、今住んでいる人、そこでしか住めない人を大事にしつつ、整理縮小を進めていただきたい。
- 今は全県から本が取り寄せられるので、図書館の縮小は進められる。併せて、子どものために学校図書館の充実をお願いしたい。
- 学校給食センターについて、北杜北学校給食センターと北杜南学校給食センターだけを残して統合した場合に、提供食数は不足がないのかは心配なところである。
- 公営温泉については、利用しない人からすると廃止で構わない。

以上